

令和 4 年度農山漁村振興交付金
(農福連携対策のうち普及啓発等推進事業)
「認知度向上セミナー」
「農福連携取組促進フォーラム」

<事業実施報告書>

2023 年 3 月 31 日



株式会社マイファーム

目次

実施内容：・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p01
認知度向上セミナーの実施	
認知度向上セミナー・・・・・・・・・・・・・・・・	p02～p03
農福連携交付金活用セミナー・・・・・・・・	p04
農福連携取組促進フォーラムの実施	
金沢フォーラム編・・・・・・・・・・・・・・・・	p05～p06
東京フォーラム編・・・・・・・・・・・・・・・・	p07～p08
熊本フォーラム編・・・・・・・・・・・・・・・・	p09～p10
京都フォーラム編・・・・・・・・・・・・・・・・	p11～p12

■実施内容

令和元年の「農福連携等推進会議」において、今後の推進の方向性を示す「農福連携等推進ビジョン」が決定された。本事業では、ビジョンに掲げられた、「知られていない」「踏み出しにくい」「広がっていない」といった課題に対し、農福連携を全国的に広く展開し、裾野を広げていくため、

① 認知度の向上

② 取組の促進

③ 取組の輪の拡大

に対応する取組として、普及啓発を図るため、農福連携セミナーおよび農福連携取組促進フォーラムを実施した。

■認知度向上セミナー

第1回農福連携セミナー

本セミナーでは農福連携に取り組み、成果を上げている全国の3団体の代表者と、東海大学 濱田健司教授を講師として招き、専門家、農業者、福祉団体、企業等それぞれの立場から農福連携のメリットについてご紹介いただいた。セミナーの後半では、自分の考えを整理するワークを実施した。

■セミナー概要

- ・日時：令和4年8月29日(月) 13:00～16:00 ※12:30～受付開始
- ・場所：オンライン
- ・オンライン参加者数：198名
- ・内容：農福連携に興味のある方に向けて第一歩の話を専門家、農業者、福祉団体、企業等の各講師から講演を実施。

1, 【総論】農福連携が目指すもの ～地域を支える多様な共生社会～

講師：学校法人東海大学 教授 濱田健司氏

2, 【農業者による取組】夫婦2人のイチゴ畑。農福連携のきっかけと初めの一歩

講師：株式会社おおもり農園 代表取締役 大森一弘氏

3, 【福祉団体による取組】活躍の舞台は地域！地域の一員として、一人一人が輝ける農業の仕組みとは

講師：社会福祉法人喜和会 太陽の里 事業課 課長 矢野真吾氏

4, 【企業による取組】農業×福祉の枠を超え、持続可能な利益循環をめざす「商工農福連携」とは

講師：株式会社八天堂ファーム 代表取締役 林義之氏

5, ワークシート&フィードバック

各自の考えを整理・深める時間と、東海大学濱田教授によるアドバイス

参加者は、行政関係者、農業者、福祉関係者、民間事業者の各領域について、幅広い層にバランスよく参加頂けた結果となった。また本セミナーの主要なターゲットである初期的関心層からも多くの参加を得られたことは次回にもつながる知見となった。

第2回農福連携セミナー

■セミナー概要

第1回セミナー（8月29日開催）と同様に、初期的関心層の興味・関心に沿い具体的な一歩を踏み出すために役立つことをテーマとしながら、第1回とは異なる講師陣を迎えることで、新たな視点・考え方を知ることができるセミナーを企画。農福連携に興味のある方全般を対象とし、農業、福祉、企業等の幅広い層へ届けることを目指した。農福連携に取り組み始めた第一歩の話、専門家、農業者、福祉団体、企業等の各視点から伝えるべく、4名の講師を招聘した。

各講師それぞれ20分の講演を行った後、10分の質疑応答を実施。また、農林水産省からの農福連携に関する情報提供も行われ、最後に聴講者参加型のワーク&フィードバック（「参加者と総論講師による対話」）を実施。

- ・日時：令和4年11月15日(火) 13:00～16:00 ※12:30～受付開始
- ・場所：オンライン
- ・オンライン参加者数：178名
- ・内容：農福連携に興味のある方に向けて第一歩の話、専門家、農業者、福祉団体、企業等の各視点から、講師による講演を行った。

- 1, 【総論】農福連携のこれから ～つながるノウフク、広がるノウフク～
講師：千葉大学 教授 吉田行郷氏
- 2, 【農業者による取組】農業の役割を迫り見えてきた、農業・福祉・医療の架け橋 講師：
株式会社笠間農園 取締役 笠間令子氏
- 3, 【福祉団体による取組】マネジメントのポイントは3つの目線
講師：社会福祉法人土穂会 ピア宮敷 内野美佐氏
- 4, 【企業による取組】自治体との連携で地方の課題解決に取り組む農福連携とは
講師：パーソルサンクス株式会社 代表取締役社長 中村淳氏
- 5, ワークシート&フィードバック
各自の考えを整理・深める時間と、千葉大学吉田教授によるアドバイス

セミナーの内容については、各事業者が取り組んでいる農福連携の具体的な実態や、着目したきっかけ、取り組み初期のエピソード等を中心に親しみやすい内容を話してもらい、農福連携のメリット・課題や、取り組むにあたって受けられるサポート体制等、実践的な事柄も盛り込まれた講演となった。参加者層は、第1回に引き続き、行政関係者、農業者、福祉関係者、民間事業者の各領域について、幅広い層がバランスよく参加し、本セミナーの主要なターゲットである初期的関心層からも、多くの参加を得られた。

農福連携交付金活用セミナー 概要及びアンケート

■セミナー概要

農福連携の一層の推進に向け、障害者等の農林水産業に関する技術習得、農業体験を提供するユニバーサル農園の開設、作業に携わる生産・加工・販売施設の整備等を支援する、農山漁村振興交付金（農福連携対策）の活用を検討している方及び初期的な関心のある方の双方に向けて、過年度に採択された農業者・福祉団体の事業者からの講演と農林水産省からの概要説明を行うセミナーを企画し、農業者・福祉団体の各視点から伝えるべく、2名の講師を招聘し、事例紹介を交えながら交付金申請時のポイントを講演後、農林水産省からの概要説明を行った。

■開催概要

- ・日時：令和5年1月24日(火) 13:30～15:00
- ・場所：オンライン
- ・オンライン参加者数：235名

講師

【農業者による事例】

事例報告：株式会社笠間農園 取締役 笠間令子氏

テーマ：作業環境の改善と視察・研修を通じた学ぶ機会の創出

【福祉団体による事例】

事例報告：特定非営利活動法人縁活 代表 杉田健一氏

テーマ：加工生産への交付金活用とその後のネットワーク展開

農福連携取組促進フォーラムの実施

金沢フォーラム



2022
11/30 WED
13:00 ~ 15:30
(※12:30~受付開始)

応募期間
現地参加
オンライン **11/23** まで 12:00 まで

定員 (先着順)
現地参加 **50** 名 オンライン **300** 名以内

場所

金沢流通会館
石川県金沢市問屋町2丁目61番地

オンライン配信 (要申込)
視聴 URL はお申込み後送付させていただきます。

対象
農業者、福祉関係者、関係団体職員、自治体職員、その他農福連携に関心のある方は、どなたでもご参加いただけます。

農福連携とは

障がい者等の就労の場の創出だけでなく、農業者の減少等の課題を抱える農業側にとっても、人手の確保や地域農業の維持・活性化等の効果があり、「農業」と「福祉」の双方の課題解決につながる取組として、様々な形で全国的な広がりを見せています。本フォーラムでは農福連携にすでに取り組んでいる方々に登壇を頂き、地域での取り組みを広げていくことを目的に開催します。ぜひこの機会にお申し込みください。

フォーラム内容：ノウフクアワードで受賞・登壇された方を中心に講演・パネルディスカッションを行います。

講演内容

テーマ：農福連携で地域活性化



ノウフク・アワード 2021 審査員特別賞

特定非営利活動法人 立野福祉会
施設長 後賀田一則氏

パネルディスカッション

テーマ：ノウフクが果たす地域での役割



ノウフク・アワード 2020 優秀賞
特定非営利活動法人
ピアファーム
代表 林博文氏



ノウフク・アワード 2020 優秀賞
特定非営利活動法人 UNE
代表 家老洋氏



ノウフク・アワード 2021 プレッシュ賞
農園 CuRA!
代表 真保若葉氏



コーディネーター
福井県立大学看護福祉学部
社会福祉学科看護福祉学研究科
准教授 相馬大祐氏



登壇者の取り組みの詳細はこちらからご覧ください。

現地参加の方は
こちらから



オンライン参加の
方はこちらから



参加無料



株式会社マイファーム

農福連携普及啓発等推進事業 事務局
東京都港区三田二丁目14番5号 フロイント三田508号室

TEL : 03-6435-9675
Email : noufuku@myfarm.co.jp

■ 概要

金沢会場は地方ブロック4箇所で行う農福連携取組促進フォーラムの初回だったが、参加人数は合計で230名となり、注目度の高さがうかがえた。ノウフクアワード受賞者達の実績を伴った発表は心に響くものもあり、さらに経営に直結する課題の解決事例などもあって、参加者の知見の獲得に寄与したものと見込まれる。

■ 参加者

リアル参加者：37名

オンライン参加者：183名

■ 写真（登壇の様子）



【動画 URL】 <https://youtu.be/efJkh12snCQ>

東京フォーラム



2022
12/16 FRI
13:30 ~ 16:00
(※13:00 ~ 受付開始)

応募期間

現地参加 12/10 12:00 まで
オンライン

定員 (先着順)

現地参加 100名 オンライン 300名以内

場所

JA 共済ビル
東京都千代田区平河町二丁目7番9号



オンライン配信 (要申込)
視聴 URL はお申込み後送付させていただきます。

対象

農業者、福祉関係者、関係団体職員、自治体職員、その他農福連携に関心のある方は、どなたでもご参加いただけます。

農福連携とは

障がい者等の就労の場の創出だけではなく、農業者の減少等の課題を抱える農業側にとっても、人手の確保や地域農業の維持・活性化等の効果があり、「農業」と「福祉」の双方の課題解決につながる取組として、様々な形で全国的な広がりを見せています。本フォーラムでは農福連携にすでに取り組みを行っている方々に登壇を頂き、地域での取り組みを広げていくことを目的に開催します。ぜひこの機会にお申し込みください。

フォーラム内容：ノウフクアワードで受賞・登壇された方を中心に講演・パネルディスカッションを行います。

講演内容

テーマ：農業と福祉のいい関係！
～障がい者雇用から見てきた農業活性化のヒント～



ノウフク・アワード 2021 グランプリ
京丸園株式会社
代表取締役 鈴木厚志氏

パネルディスカッション

テーマ：経営における課題と解決方法
～事前アンケートの質問から課題を絞り込んで決定します～



ノウフク・アワード 2021 審査員特別賞
社会福祉法人 ゆずりは会 菜の花施設長 小淵久徳氏



ノウフク・アワード 2021 優秀賞
特定非営利活動法人一粒舎
代表 飯田喜代子氏



ノウフク・アワード 2021 フレッシュ賞
特定非営利活動法人 わっこ谷の山福農林舎
代表 和栗剛氏



コーディネーター
金城学院大学人間科学部
コミュニティ福祉学科
准教授 橋川 健祐氏



登壇者の取り組みの詳細はこちらをご覧ください。

現地参加の方は
こちらから



オンライン参加の方は
こちらから



参加無料



株式会社マイファーム

農福連携普及啓発等推進事業 事務局
東京都港区三田二丁目14番5号 フロントウ三田508号室

TEL : 03-6435-9675
Email : noufuku@myfarm.co.jp

■ 概要

東京会場は現地参加者の割合が多く、総参加人数は 309 名となり、注目度の高さがうかがえるフォーラムとなった。特に民間企業からの参加が多く、農福連携に対するニーズを感じる回となった。

■ 参加者

リアル参加者：51 名

オンライン参加者：258 名

■ 写真（登壇の様子）



【動画 URL】 <https://youtu.be/226YXE6HSPY>



農福連携

取組促進フォーラム

in熊本+オンライン配信

参加
募集中

2023
1/18 WED
13:30 ~ 16:00
(※13:00 ~ 受付開始)

応募期間

現地参加
オンライン **1/11** 12:00まで

定員 (先着順)

現地参加 **50**名 オンライン **300**名以内

場所

熊本城ホール
熊本県熊本市中央区桜町3-40



オンライン配信 (要申込)
視聴 URL はお申込み後送付させていただきます。

対象

農業者、福祉関係者、関係団体職員、自治体職員、その他農福連携に関心のある方は、どなたでもご参加いただけます。

農福連携とは

障がい者等の就労の場の創出だけではなく、農業者の減少等の課題を抱える農業側にとっても、人手の確保や地域農業の維持・活性化等の効果があり、「農業」と「福祉」の双方の課題解決につながる取組として、様々な形で全国的な広がりを見せています。本フォーラムでは農福連携にすでに取り組みを行っている方々に登壇を頂き、地域での取り組みを広げていくことを目的に開催します。ぜひこの機会にお申し込みください。

フォーラム内容：ノウフクアワードで受賞・登壇された方を中心に講演・パネルディスカッションを行います。

講演内容

テーマ：離島を生かした地域を巻き込む事業とは？

2021
ノウフクアワード
ノウフク・アワード 2021 優秀賞
株式会社リーフエッチ あまみん
代表 田中基次氏

パネルディスカッション

テーマ：地域とともに歩む活動のポイントとは？

2021
ノウフクアワード
ノウフク・アワード 2021 優秀賞
一般社団法人 STEPUP CoCoRo 事業所
代表 堀川佳恵氏

2020
ノウフクアワード
ノウフク・アワード 2020 グランプリ
社会福祉法人白鳩会
理事長 中村隆一郎氏

2021
ノウフクアワード
ノウフク・アワード 2021 フレッシュ賞
うりずんファーム
代表 仲宗根工氏

コーディネーター
NPO 法人たがやす理事
天野雄一郎氏



登壇者の取り組みの詳細はこちらをご覧ください。

参加無料

株式会社マイファーム 農福連携普及啓発等推進事業 事務局
東京都港区三田二丁目14番5号 フロント3三田508号室
TEL: 03-6435-9675
Email: noufuku@myfarm.co.jp

現地参加の方は
こちらから



オンライン参加の方は
こちらから



■ 概要

熊本会場は他の会場と比較して刑務所や矯正局からの参加割合が多く、農福が障害者だけによらない、新しい形を模索させる質問が多く出て活発に議論された。また離島における農福連携は地域を形成する必要不可欠な役割をしていることの再認識につながった。

■ 参加者

リアル参加者：31 名

オンライン参加者：208 名

■ 写真（登壇の様子）



【動画 URL】 <https://youtu.be/Cx0Bg73erwg>

京都フォーラム

令和4年度農山漁村振興交付金
農福連携対策のうち普及啓発等推進事業

ノウフク

農福連携 取組促進フォーラム

参加募集

2023 in 京都 + オンライン配信

2/7 TUE
13:30 ~ 16:00
(※13:00 ~ 受付開始)

応募期間
現地参加 **1/31 12:00まで**
オンライン

定員 (先着順)
現地参加 **50名** オンライン **300名以内**

場所

みやこめッセ
京都市左京区岡崎成勝寺町9番地-1



オンライン配信 (要申込)
視聴 URL はお申込み後送付させていただきます。

対象
農業者、福祉関係者、関係団体職員、自治体職員、その他農福連携に関心のある方は、どなたでもご参加いただけます。

農福連携とは

障がい者等の就労の場の創出だけではなく、農業者の減少等の課題を抱える農業側にとっても、人手の確保や地域農業の維持・活性化等の効果があり、「農業」と「福祉」の双方の課題解決につながる取組として、様々な形で全国的な広がりを見せています。本フォーラムでは農福連携にすでに取り組んでいる方々に登壇を頂き、地域での取り組みを広げていくことを目的に開催します。ぜひこの機会にお申し込みください。

フォーラム内容：ノウフクアワードで受賞・登壇された方を中心に講演・パネルディスカッションを行います。

講演内容

2021 ノウフクアワード ノウフク・アワード 2021 グランプリ / 2020 優秀賞
就労継続支援 B 型事業所さんさん山城
施設長 新免修氏

事例紹介

事例紹介 特定非営利活動法人たかつき
代表理事 石神洋一氏

パネルディスカッション

2021 ノウフクアワード 優秀賞 ノウフク・アワード 2021 優秀賞
ソーシャルファームもぎたて
代表 中原力哉氏

2020 ノウフクアワード ノウフク・アワード 2020 審査員特別賞
社会福祉法人青葉仁会
所長 井西正義氏

ノウフクパネリスト 株式会社リバーファーム
代表 松原克浩氏

コーディネーター 神戸学院大学
総合リハビリテーション学部
准教授 川本健太郎氏



登壇者の取り組みの詳細はこちらをご覧ください。

参加無料

現地参加の方は
こちらから

オンライン参加の方は
こちらから

株式会社マイファーム 農福連携普及啓発等推進事業事務局
東京都港区三田二丁目14番5号 フロント3三田508号室
TEL: 03-6435-9675
Email: noufuku@myfarm.co.jp

■概要

最終回となる京都会場では、講演だけでなく事例紹介のプログラムを設けた。近畿厚生局より紹介をいただいた登壇者（特定非営利活動法人たかつき）の事例発表をいれたため、プログラム 1 つあたりの時間は短いものの、様々な角度からの講演やディスカッションが行われた。また、会場では、さんさん山城様の事業所で製造・販売を行なっている商品をお持ちいただき、ミニ販売会を実施した。講演を聞くだけではなく、実際に障害者の方が販売している姿をその場で見ていただいたことで、より農福連携の理解の促進につながる機会を提供できた。

■参加者

リアル参加者：55 名

オンライン参加者：201 名

■写真（登壇の様子）



【動画 URL】 <https://youtu.be/-yKW8QtCa48>